

地域戦略の柱(案)	藤沢市環境基本計画	緑の基本計画	都市マスタープラン	都市農業振興基本計画	ビオトープネットワーク基本計画	
守る	生物多様性の保全	緑を基点とした生物多様性の保全				
		自然環境実態調査の継続的な実施と活用				
		希少な生きものの生息・生育環境の保全				湧水を含めた谷戸環境の保全・再生
		骨格となる緑の明確化		市街地における緑の回廊づくり		ビオトープネットワークの形成
		有機的・効果的な緑地空間の保全・再生・創出				ビオトープ拠点の保全・再生・創出
		ネットワーク視点の保全・整備				
		広域的見地から見た河川軸・緑地軸などの明確化				
		広域的な緑地形成のための近隣市町との連携				
		ビオトープネットワーク基本計画と連携した施策の展開				
		外来生物の侵入防止・管理				
	緑の保全	保全すべきエリアの明確化				
		みどり基金などによる緑地の取得				
		緑の保全制度の活用による緑地空間の確保				
		樹林の評価制度の確立				
		樹林地を保全・活用した公園の整備	公園・緑地等の整備・保全や公共空地の確保、市街化区域内農地の維持			台地上に残る平地林の保全
地域特性のある緑の保全						
民有地の緑の保全						
公園緑地の維持管理の充実及び適正な更新・改修						
保全すべき緑の質の向上						
景観の保全	斜面緑地の保全		斜面緑地の保全		崖線の斜面の連続性の保全・再生・創出	
	地区計画や都市計画提案制度等を活用した市民主体・発意のまちづくりの促進・支援		地区計画や都市計画提案制度等を活用した市民主体・発意のまちづくりの促進・支援			
	景観条例にもとづく市民主体の景観まちづくりの推進・支援		景観条例にもとづく市民主体の景観まちづくりの推進・支援			
	地域資源、風致を保存・保全する制度の活用		地域資源、風致を保存・保全する制度の活用			
	高さや敷地、緑化、形態規制等の必要に応じた規制・誘導の検討、推進		高さや敷地、緑化、形態規制等の必要に応じた規制・誘導の検討、推進			
河川・海の保全	河川、公園緑地、湧水地など、水と緑のネットワークの形成		河川、公園緑地、湧水地など、水と緑のネットワークの形成		河川環境の多自然化を促進し、ネットワークの強化	
農地の保全・活用			湘南海岸の保全			
			農地の自然的空間・交流空間としての保全・活用 市民が生産者や農業・漁業、生産物とふれあえる場の形成 田園・農業空間をいかした都市農村交流拠点の形成			
地産地消の推進				水田の保全		
				地産地消の推進 地産地消講座の開催(栽培収穫型、料理学習型)		
里山の保全	里山里山環境の保全		里山の活性化と三大谷戸(川名清水、石川丸山、遠藤笹窪)における特性に応じた計画的な保全			
流域の保全			湘南海岸と引地川、境川を中心とした水と緑の軸線と拠点の整備		支流との連続性を保たせ、環境の向上	
創る	農水産との共存	樹木病害虫の防除などによる良好な環境の維持				
		公園緑地のバランスのよい配置				
		地域の特性に応じた特色ある空間づくり				
		地域の核や軸となる公園緑地の整備				
		安全・安心な公園施設の整備				
		緑の広場の活用				
		地域の特色や潜在自然植生を活かした緑化の推進				
		生きものの生息拠点としての環境整備				
		市の木・市の花・市の鳥のアピール施策の展開				
		地域と一体となった公園緑地の整備				
	緑化モデルとなるような積極的な緑地空間の形成					
	緑化基準の運用					
	各地区の整備、保全施策の展開					
	基金の確保と今後の運用方針					
	新たな緑の創造			身近な生活空間の緑化促進と都市緑化の推進		
			屋上、壁面緑化の導入推進			
活用する	文化・歴史的資源の活用	歴史的・文化的資源としての緑の保全	<片瀬・江の島>自然環境や歴史・文化を活かした景観・風致の保全・形成			
	観光資源の活用		歴史・文化等資源や自然資源等を活かした観光・交流の充実	「藤沢市観光振興計画」との連携		
	環境教育の推進	環境に関する学習の推進				学校ビオトープや工場敷地を環境教育、学習の活動拠点、地域交流の場としての活用
		環境学習情報の共有化 環境学習に活用できるシステムの構築				
	地産地消のための教育				環境保全型農業の推進 地産地消講座の開催(栽培収穫型、料理学習型) 農業体験講座の実施 学校教育との連携	
	環境保全・美化活動	身近な緑から始める美化活動の促進				
		行政の率先的取組の推進	長久保公園都市緑化植物園の機能の充実 記念樹の提供 緑に関する企画の推進 緑に関する冊子などの作成、配布 公園緑地の新たな魅力づくりへの取り組み 緑に関する総合的な相談窓口の開設 立体的な緑化の促進 魅力あるまちづくりへの誘導 緑の情報提供の場の提供 公園緑地情報の共有化			都市緑化植物園としての長久保公園を自然環境学習、市民交流の場としての位置づけ
	普及啓発	各主体の力の活用	安全・安心なまちづくり			
			市民が中心となった良好な維持管理の推進			
			市民の手による緑の環境づくりの促進			
			各主体の役割の明確化			
			緑に関する団体への活動支援			
			企業の社会貢献活動との連携			
			顕彰・コンクールの充実			
緑に関する情報共有の仕組みづくり						
緑に関わる地域活動の拡大						
ボランティア活動の場の提供						
民間施設緑化と支援						
活動の技術力向上のための人材の養成						
協働				地区計画や都市計画提案制度等を活用した市民主体・発意のまちづくりの促進・支援		市民参加での維持管理計画の立案 ビオトープネットワーク推進組織の設立
				地域の市民組織や多様な市民活動との連携・協働によるまちづくりの推進		
				市民や事業者、行政等多様な連携による環境との共生にむけた取組システムの充実		
			市民活動を支える行政間の連携・体制の充実		ビオトープ認定制度、ビオトープコンクール制度の導入	
			市民の力を引き出す仕掛けづくりや情報発信、リーダー育成等の推進			
経済(暮らしを支える)	低炭素社会の創造	低炭素まちづくりの推進				
		循環型社会の形成や低炭素型の都市整備の推進		湘南の風が通る都市づくりの推進		
				環境配慮型の住まいづくりの促進		
				水循環の確保にむけた雨水の地下貯留浸透策の推進		
				公共施設更新時における、環境負荷低減となる都市構造を見据えた再配置・整備		
	エネルギーの地産地消			再生可能エネルギーの活用や省エネルギー等環境共生にむけた都市づくりの推進		
				雨水貯留浸透施設の設置促進や、雨水の流出を抑制する土地利用誘導等、水害に強い流域づくりの推進		
	防災・減災のまちづくり			引地川や境川における総合治水の推進		
				遊水地や河道等の河川整備の促進		
				灌漑用河川や水路等の改修による治水対策の推進		
				河川の親水性確保と河岸部の自然回復		
				公園・緑地等の整備・保全や公共空地の確保、市街化区域内農地の維持		
						防災協力農地の推進
						農道及び水路の整備に対する支援(災害の未然防止)

注1)「竹林の管理」や「トキワツユクサの駆除」は、個別施策の取り組みで示す。